

内分泌・代謝疾患における24時間血圧、睡眠・疲労度及び自律神経機能と糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、メタボリックシンドローム、動脈硬化の関連性の検討

以下の研究について、本学で実施しておりますのでお知らせ致します。

研究に関する問い合わせ等がありましたら、以下の連絡先にご連絡下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	内分泌・代謝疾患における24時間血圧、睡眠・疲労度及び自律神経機能と糖代謝、脂質代謝、プリン代謝、メタボリックシンドローム、動脈硬化の関連性の検討
倫理審査受付番号	第2351号
研究期間	2016年7月21日～2025年12月31日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に高血圧、脂質異常症、糖尿病、動脈硬化、各内分泌疾患に対し糖尿病・内分泌・代謝科において入院の上、研究課題に対し同意いただいた方 2010年12月倫理審査承認日～2017年5月31日

研究に用いる 試料・情報	試料等
研究概要	<p>(研究目的、意義)</p> <p>24時間血圧、睡眠・疲労状態及び自律神経機能を包括的に評価し、糖代謝、メタボリックシンドローム、慢性腎臓病、動脈硬化との関連を横断的に解析するとともに、患者を長期にわたって追跡し、糖尿病発症、慢性腎臓病発症、動脈硬化の進展、心血管疾患発症における意義を縦断的に検討します。</p> <p>(研究の方法)</p> <p>内分泌・代謝疾患患者を対象として、24時間血圧、睡眠・疲労状態及び自律神経機能を包括的に評価し、糖代謝、メタボリックシンドローム、慢性腎臓病、動脈硬化との関連を横断的に解析するとともに、患者を長期にわたって追跡し心血管疾患発症における意義を縦断的に検討するコホート研究です。本研究内容に血糖変動モニタリング方法を追加し、さらに発展させた新たな研究課題(研究課題番号2351)を2016年7月より開始しました。そこでデータの解析に当たって本研究対象者のこれまでのデータを新規の研究課題に組み込む必要が生じました。</p> <p>(個人情報の取り扱い)</p> <p>本研究に関する記録書類は糖尿病・内分泌・代謝内科のキャビネット内で保管、管理し、研究協力者のプライバシーの保護に十分配慮いたします。資料を他の研究での利用に同意したものに限り、個人情報を除いた年齢・性別などの基本情報と生体情報をデータベースとして他施設でも使用する可能性があります。実験データ等の資料は当該成果の発表から10年間、試料や標本などの有体物は5年間原則保存し、保存期間終了後に廃棄する場合は、PC内のソフトは完全消去し、資料に関してはシュレッダーもしくは、焼却処分とします。血液については、通常の臨床検査用の血液の残りを凍結保存し、今後本研究に関連するバイオマーカーが見つかった折には測定することがあるため、その旨同意書にも明記いたします。</p>
本研究に関する 連絡先	<p>兵庫医科大学病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 小山 英則（実施責任者）</p> <p>〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1 TEL （平日 9：00～16：30） 0798-45-6473</p>